

防汚性試験(JIS L 1919)が改正されました!

繊維製品の汚れにくさ及びついた汚れの落ちやすさの試験方法が規定されているJIS L 1919が、汚れの残留が正しく評価できる試料を対象とすることや、最近の実用実態を踏まえて2022年8月22日に改正されました!

本試験方法は目視で判定する方法が規定されており、白又は淡色の繊維製品を対象としています。改正ポイントをご紹介致します。

赤字が変更点だよ



	改正後(2022年版)	改正前(2020年版)
適用範囲	「白又は淡色の繊維製品に適用できるが、濃色加工品には適さない。」と追加。	規定なし
A-1法 (密閉型円筒容器を用いる方法)	試料サイズ: 100mm×120mm	試料サイズ: 100mm×100mm
A-2法 (密閉型樹脂製袋を用いる方法)	汚染物質の量: 0.5g 汚染物質付着時間: 20分	汚染物質の量: 1.0g 汚染物質付着時間: 60分
C法 (滴下拭き取り法)	各汚染物質の オイルレッドの濃度: 0.1%	各汚染物質の オイルレッドの濃度: 0.5%

今回の改正では、JISを適用する範囲を限定、また一部試験において試料サイズや、汚染物質の量が変更となっています。

これらは改正前とは試験実施条件が異なることから、試験結果の傾向が異なる場合がございます。

上記違いをご理解の上ご依頼いただきますようお願いいたします。

※改正前のJIS(2020年版)を指定されるご依頼は別途ご相談に応じます。

なお、織技協SEKマーク申請用試験は改正後(2022年版)での対応となりますので、予めご了承ください。

Soil Guard
SG

汚させないケン!!

汚れが綺麗に落ちたわ!!



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京機能性試験センター 太田・梅田 | TEL:03-5669-1415 / FAX:03-5669-1416

大阪機能性試験センター 櫻井・橋本 | TEL:06-6577-0163 / FAX:06-6577-0033